

第1回 香美町部活動のあり方検討委員会 会議録

日 時：令和7年7月8日（火）14:00～

場 所：村岡地域局3階 301会議室

（出席）

委 員：13名、教育長

事務局：7名

（欠席）

委 員：2名

1 開会

2 あいさつ（教育長）

3 委嘱状交付

机上交付、自己紹介、委員長、副委員長の選出

4 報告事項

(1) 部活動地域展開のこれまでの経過について

【質疑応答】

委員：兵庫県では地域移行や展開が14市町でとあったが、町はどこかありますか。

事務局：町では、播磨町や猪名川町などがあります。

委員：中学生にとって部活動はしないといけないものなのか、しなくてもいいものなのか。そもそもこの部活動自体を廃止してっていう流れもある中で、その辺の取り扱いはどうなのかなと。

教育長：市町村ごとに考えたらいいいことかなと思っています。さっき言われたように、部活動を廃止するという考え方でスタートを切りましたが、現実的にはそうはいかないから、期間が延びたりして、つまづいているんですね。だから、それも含めてPTAに入ってもらったのも、どれだけのキャパの人数を香美町として準備したらいいかっていうことを考えていくためには、おそらくもう部活動という考え方はないと思います。ですので、さっき発想の転換をお願いしたいって言ったのは、地域の活動を町が中心となってしていくということです。部活動という名前は基本的にはなくなるものだと捉えていただいたら一番近いかなというふうに思っています。

委員：学校としては別になくてもいいということですね。

教育長：そうですね。学校としては。部活という名前ではなくなるということです。

先生方にアンケートをとったら、部活動をしたい人もいます。だから、部活動から離れた指導員として指導してもらう人も香美町の中には作っていく必要があるだろうと、そうでないとおそらく指導員の数が足りないだろうとは思っています。ただ部活動で

はなくなります。

委員：さっき少しおっしゃったんですけれども、令和 5 年度令和 6 年度に取られたアンケートの結果は公表してもらえるものなんですか。出してもらえるのであれば、見せていただきたいんです。

事務局：公表するのは可能ですけど、休日限定に絞ったアンケートだったので、意味をなさなくなっているのが正直なところです。ですので、この後また提案をさせていただくんですけれども、今年もう 1 回、平日休日含めた、こちらが判断の材料にできるアンケートをもう一度させていただきたいと思います。

委員：わかりました。

- (2) 香美町部活動のあり方検討委員会設置要綱について
- (3) 部活動のあり方検討委員会の流れについて
- (4) 部活動のあり方に関する検討事項について

【質疑応答】

委員：これから検討していくんですけど、検討していく中での材料がすごい少ない気がしています。皆さんはもう令和 5 年からずっと関わっていると思うんですけど、今日初めて来て、よく分からない。これまでのアンケートも見せていただきたいし、今の部活動の先生たちがどういう活動をされているのかもよく分からない。教育の現場におられる方は分かっていると思うのですが、その辺りでどれだけキャバがあって、続けたいって思っておられる先生方がどのようにやっておられるのかとか、もうちょっとそういう材料が欲しいです。だから、土日のやつでも見させてほしい。

委員：決まった事項をバーって言われて、こうだよって。これから考えていこうとしても、ちょっとよく分からないですよ。うちの子供がまさに展開の真ん中にくるんで、本当に考えなくてはいけないと思っています。そこら辺の材料が欲しいです。よその市町の情報とか、こういう形でやっていますとか。

委員：アンケートは見た方がいいと思います。先生が本当に部活をし続けたいっていうのが 47 パーセントあったんで、やっぱりそういう意欲ある先生もおるんで、これから先、香美町は、絶対ハイブリッドじゃないとできないと思うんですよ。地域展開はまず無理だと思うんで、やっぱりそこは見てもらった上で意見もらった方がいいと思います。

事務局：アンケート結果はお渡しするようにします。職員にとったアンケートと、休日ですが皆さんに取ったアンケートの結果については分析したものも含めて、お渡しするようにしたいと思います。次は 8 月ですので、それまでには用意して、次回はアンケートを考えていただかなくてはいけませんので、それも材料にさせていただくようにしたいと思います。

教育長：さっき決められたことをとありましたが、決めてはいないんです。こんなことをしていかなくてはいけないという話をしているんで、何もさっき僕が喋ったこ

とを決めたんでこうしてくださいということは一言も言っていないですし、決定事項でもないです。ただいろんなことの課題が出てきているんで、それを一緒に考えてくださいという話をしているんです。ですので、流れはこんなふうにはしていきたいというのは言いましたけど、上から何かポンと出してこれでいきますよって言うことではありません。部活もどれにしようかも一緒に考えてもらわなきゃいけないと思いますし、どの方向性にするかも考えてもらわなくてはなりません。ただ今委員さんが言ったように、ハイブリッドにしていかないと難しいんだらうなっているのは何となく思っております。

委員：次回の会議、今回もそうだったんですけども、事前に資料を配布していただければ。今おっしゃったようにパンと言われてその場で回答ってちょっと難しいと思う。今日、僕らの情報量いっぱいになっちゃてるんで。事前にそういう準備ができれば、いろいろ意見も伝えられるかなというふうに思うので、事前の資料の配布をお願いしたいと思います。

教育長：8月にする時には8月の頭ぐらいには資料をうちの方に送るということだと思いますね。

事務局：今回はそうさせていただきます。

教育長：それでは、この方向で進むというか、また一緒に考えていきたいと思いますのでご協力をよろしくお願いします。それでは1回目のあり方検討委員会終了させていただきますありがとうございます。

(5) 次回協議事項について

事務局：次回協議事項についてですが、アンケートについて検討していただきたいです。8月下旬に会を開催するとし、8月上旬には資料を配布しますので、ご確認の上、会に出席いただくようお願いします。

6 閉 会